

ほめて認める

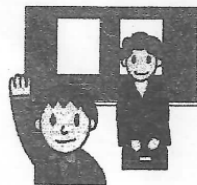
5月はゴールデンウィークに始まり、6年生の修学旅行、1年生から4年生の遠足がありました。昨年と違ってさわやかな気候の日が続いていましたが、5月26日に梅雨入りしました。平年に比べて12日、史上2番目に早いそうです。6月は雨の日が多く蒸し暑い日が続きますが、体調を崩さず元気に学校に登校して欲しいと思います。

ところで、子どもを育てるには、「しかるよりほめる方がよい」とよく言われます。ほめるとは、お世辞を言うことではありません。ほめるということは、子どもがやったことについて、「それは、よいことだよ」というように認めてやることだと思います。また、それを子どもに伝えてやることだと思います。認められた子どもは、また認めてもらおうという気持ちになります。そして、よいことは自分から進んでしようとなります。子どもは、自分がほめられたことを通して、「よい」ということはどういうことなのかを、知らず知らずのうちに理解するようになってきます。こういう意味でほめることは大切です。では、どのようにほめたらよいのでしょうか。子どもは本来「親や先生にほめられたい。認められたい」という気持ちを強く持っているものです。そこで、子どもが少しでも勉強したら、「このごろ、よく勉強するようになったね」と、にっこりと表情豊かにほめてやるとよいでしょう。ほめられた子どもは、暗示にもかけられたように、本当にやる気を出して勉強するようになるものです。テストで悪い点をとってきた時など「準備が足りなかったね」「今度はがんばろうね」などと励ましてあげることが大切です。

そのほめ方ですが以下のようなほめ方があります。

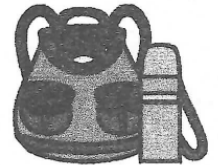
◎ほめ方六か条 ①にっこりしてほめる ②目でほめる ③言葉でほめる「上手」「いいぞ」「すごい」など ④うなずいてほめる ⑤体にふれてほめる「頭をなでる」「握手する」など ⑥心からほめる 以上、参考になさして下さい。

6月20日から、4泊5日の自然学校に5年生が兵庫県香美町に行きます。児童は、進級した4月からこの自然学校を楽しみにし、準備をしてきました。102名の児童が力を合わせて自然の中で共同生活をしながら、自然を味わい、自然に学ぶとともに、「協力」「支え合い」「譲り合い」など「人とかかわる力」を豊かにし、「思いやりのこころ」を育てて欲しいと思います。また、6月5日は、年に一度の日曜参観日です。お忙しいとは存じますがご来校いただき、是非子どもたちの様子をご覧下さい。



6月の行事予定

日	曜	行事予定
1	水	避難訓練 耳鼻科検診 (1・2年)
2	木	代表委員会 リーダー会
3	金	遠足予備日3年
5	日	日曜参観日 (みどり・高:3校時 低:4校時)
6	月	代休日
7	火	心のとも運動 (~8日)
9	木	歯科検診
10	金	社会見学4年
13	月	全校朝会 クラブ活動 おはなしシャワー
17	金	5年午前中授業
20	月	平常チャイム 自然学校 (美方高原自然の家 ~24日)
24	金	社会見学3年
27	月	平常チャイム 全校朝会 水泳指導開始 5年午前中



7月12・13日:教育相談日 7月15日:給食終了 7月20日:終業式
7月21日~夏季休業日 8月29日:全校登校日、草引き

校内読書月間 1日(水)~30日(木)

今月は、読書月間です。13日のおはなしのシャワーを始め、読み聞かせや図書クイズ等、本を読む機会をつくり、読書の楽しさを味わう活動を計画しています。兵庫県では平成23年度の重点目標として「家庭での30分以上の読書習慣の育成」をめざしています。これらの取組を通して、子どもたちが本好きになり、読書習慣の育成につながればと思っています。



水泳指導開始 27日(月)~

子どもたちが、楽しみにしている水泳の学習が始まります。水着、水泳帽、バスタオル、ビーチサンダル等準備をお願いします。健康管理、事故防止のため毎回必ず出欠カードに押印して下さい。

【ちょっとデータ】(22年度保護者・児童(4~6年)アンケート結果より)

「子どもをよくほめますか」の質問に対して保護者の16%が「よくあてはまる」54%が「あてはまる」と答えています。「あてはまらない」と答えたのは1%でした。ところが、児童(4~6年)は13%が「よくあてはまる」46%が「あてはまる」、そして「あてはまらない」と10%が答えています。親がほめていると思っても、子どもはほめられていないと感じているということが見えてきます。

また、親が「他の子どもと比べていない」と思うより、子どもは「きょうだいや友達と比べられている」と感じているということも結果から見えてきます。